

## 平成22年第1回東濃西部広域行政事務組合議会定例会会議録

平成22年1月29日平成22年第1回東濃西部広域行政事務組合議会定例会が多治見市役所に招集されたので会議を開いた。

その次第は、次のとおりである。

本会議に付議された議題は、次のとおりである。

- 第1 会議録署名議員の指名
- 第2 会期の決定
- 第3 議第1号 東濃西部視聴覚ライブラリーの設置及び管理運営に関する条例を廃止するについて
- 第4 議第2号 東濃西部広域行政事務組合職員定数条例の一部を改正するについて
- 第5 議第3号 東濃西部広域行政事務組合議員の議員報酬及びその他非常勤の特別職職員の報酬並びに費用弁償に関する条例の一部を改正するについて
- 第6 議第4号 東濃西部広域行政事務組合特別会計条例の一部を改正するについて
- 第7 議第5号 東濃西部広域行政事務組合分担金条例の一部を改正するについて
- 第8 議第6号 平成21年度東濃西部広域行政事務組合一般会計補正予算(第1号)
- 第9 議第7号 平成21年度東濃西部視聴覚ライブラリー事業特別会計補正予算(第1号)
- 第10 議第8号 平成21年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計補正予算(第1号)
- 第11 議第9号 平成21年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算(第1号)
- 第12 議第10号 平成21年度東濃西部少年センター事業特別会計補正予算(第1号)
- 第13 議第11号 平成22年度東濃西部広域行政事務組合一般会計予算
- 第14 議第12号 平成22年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計予算
- 第15 議第13号 平成22年度東濃看護専門学校事業特別会計予算
- 第16 議第14号 平成22年度東濃西部少年センター事業特別会計予算
- 第17 議第15号 平成22年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計予算

本会議の出席者は、次のとおりである。

議 長	土岐市議会議長	宮地 順造
副 議 長	瑞浪市議会議長	山田 実三
1 番 議 員	多治見市議会議長	岡田 智彦
2 番 〃	多治見市議会議員	加藤 元司
3 番 〃	多治見市議会議員	大安 歳博
5 番 〃	瑞浪市議会議員	長井 君江
6 番 〃	瑞浪市議会議員	水野 和昭
8 番 〃	土岐市議会議員	楓 博元
9 番 〃	土岐市議会議員	長江 光則

本会議の執行部の出席者は、次のとおりである。

管理者	多治見市長	古川 雅典
副管理者	瑞浪市長	水野 光二
副管理者	土岐市長	大野 信彦
参事	多治見市副市長	木股 信雄
会計管理者	多治見市会計管理者	青山 崇
	広域組合事務局長	鈴木 良平
	広域組合総務企画課	大山 雅喜
	広域組合総務企画課	堀田 和之
	広域組合総務企画課	深萱 美智子
	広域組合総務企画課	奥村 美穂
	東濃看護専門学校事務長	曾根 修
	少年センター所長	石原 憲

午後1時30分開会

議長（宮地 順造）議長席に着席した。

議長（宮地 順造）平成22年第1回東濃西部広域行政事務組合議会定例会の開会を宣言した。

議長（宮地 順造）次に、管理者に挨拶を求めた。

管理者（多治見市長 古川 雅典）平成22年第1回東濃西部広域行政事務組合議会定例会を招集いたしましたところ、議員の皆様方には、大変ご多用の中ご出席をいただきまして、心より厚く御礼申し上げます。さて、本定例会には、条例の廃止及び改正5件、平成21年度補正予算を5件、平成22年度予算を5件上程させていただいております。条例につきましては、視聴覚ライブラリーの廃止に伴う条例の整理でございます。平成21年度補正予算につきましては、総額約190万円の減額補正でございます。平成22年度当初予算につきましては、総額約5億3千万円でございます。各市の財政状況が大変厳しい中ではございますが、医師不足を解消するための医師確保奨学資金貸付事業につきましては、来年度も新規募集を行うことといたしております。詳細につきましては事務局より説明いたしますので、よろしくお願ひ申し上げます。

議長（宮地 順造）日程第1 会議録署名議員の指名を行う旨を述べ、署名議員として、8番 楓博元君、9番 長江光則君の両君を指名した。

議長（宮地 順造）日程第2 会期の決定を議題とし、会期は本日一日と定めたい旨を諮った。

（全員異議なし）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本定例会の会期は本日一日と決まった旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に、日程第3議第1号「東濃西部視聴覚ライブラリーの設置及び管理運営に関する条例を廃止するについて」から、日程第7議第5号「東濃西部広域行政事務組合分担金条例の一部を改正するについて」までを一括議題とし、提案理由の説明を事務局に求めた。

事務局長（鈴木 良平） それでは、議第1号 東濃西部視聴覚ライブラリーの設置及び管理運営に関する条例を廃止するについて、ご説明いたします。

1号冊の議案の1ページ及び2号冊の議案説明資料の2ページをご覧ください。廃止の趣旨ですが、平成22年4月1日から視聴覚ライブラリーに関する事務を共同処理する事務から削ることに伴い、本条例を廃止するものでございます。施行日は、平成22年4月1日です。その他として、規約の改正については、各市の9月議会でご議決をいただきまして、平成21年11月10日付けで岐阜県知事の許可を受けております。

次に、議第2号 東濃西部広域行政事務組合職員定数条例の一部を改正するについて、ご説明いたします。議案の2ページ及び説明資料の2ページをご覧ください。改正趣旨ですが、視聴覚ライブラリーの廃止に伴い、組合職員の定数の規定から、視聴覚ライブラリー職員の規定を削るものです。改正内容につきましては、新旧対照表をご覧ください。第2条の表に、ライブラリーの職員の定数を2人と定めていますが、これを削るもので、施行日は、平成22年4月1日でございます。なお、現在の実人員は館長1名のみで、事務局長が兼務をしております。

次に、議第3号 東濃西部広域行政事務組合議員の議員報酬及びその他非常勤の特別職職員の報酬並びに費用弁償に関する条例の一部を改正するについてをご説明いたします。議案の3ページ及び説明資料の3ページをご覧ください。改正趣旨として、ライブラリーの廃止に伴い、視聴覚ライブラリー運営審議会も廃止となるため、同審議会の規定を削るものです。新旧対照表をご覧ください。別表から、視聴覚ライブラリー運営審議会委員を削るもので、施行日は、平成22年4月1日です。なお、この審議会は、委員9人、任期2年で、現委員の任期は平成22年3月31日までとなっております。

次に、議第4号 東濃西部広域行政事務組合特別会計条例の一部を改正するについてを、ご説明いたします。議案の4ページ及び説明資料の4ページをご覧ください。改正趣旨ですが、ライブラリーの廃止に伴い、ライブラリー事業特別会計を廃止するため、所要の改正をするものです。あわせて、医師確保奨学資金等貸付事業特別会計について、歳入歳出の規定がありませんでしたので、今回追加するものです。改正内容は、新旧対象表をご覧ください。第1条第1号にライブラリー事業特別会計を定めておりますので、これを削り、以下1号ずつ繰り上げます。また、第2条のライブラリー会計の歳入歳出の規定も削り、以下1条ずつ繰り上げます。また、医師確保奨学資金等貸付事業特別会計につきましては、設置当初に歳入歳出の規定をしておりませんでしたので、今回他の会計と合わせるために、歳入歳出の規定を第5条として追加をいたします。施行日は、平成22年4月1日とし、経過措置として、21年度の会計処理については、終了まで組合の共同処理する事務として行う旨を規定しております。この規定により、4月以降も他の会計と同様に収納整理期間中の事務処理を可能とし、平成21年度決算認定まで事務を行うこととなります。

次に、議第5号 東濃西部広域行政事務組合分担金条例の一部を改正するについてを、ご説明いたします。議案の5ページ及び説明資料の5ページをご覧ください。改正趣旨ですが、ライブラリーの廃止に伴い、視聴覚ライブラリー運営費負担金の規定を削るものです。合わせて、看護専門学校運営費負担金の学生数割の規定についても、現状に合わせて明確にする改正を行うものです。改正内容は、新旧対照表をご覧ください。第2条の表において、視聴

覚ライブラリー運営費負担金は、均等割100分の10、人口割100分の90と定めておりますが、この規定を削ります。また、同表の備考の2号において、看護学校の学生数割の規定をしていますが、これまで、学生数は前年度の4月1日現在における、構成市内の医療機関等に勤務する学生の割合により算定していましたが、条例上は明確に表現していませんでしたので、今回現状に合わせて、より明確な表現とするものです。施行日は、平成22年4月1日です。説明は、以上でございます。

議長（宮地 順造）これより質疑を行う旨を述べ、議第1号「東濃西部視聴覚ライブラリーの設置及び管理運営に関する条例を廃止するについて」について質疑を募った。

（ 質 疑 な し ）

議長（宮地 順造）次に、議第2号「東濃西部広域行政事務組合職員定数条例の一部を改正するについて」について質疑を募った。

（ 質 疑 な し ）

議長（宮地 順造）次に、議第3号「東濃西部広域行政事務組合議員の議員報酬及びその他非常勤の特別職職員の報酬並びに費用弁償に関する条例の一部を改正するについて」について質疑を募った。

（ 質 疑 な し ）

議長（宮地 順造）次に、議第4号「東濃西部広域行政事務組合特別会計条例の一部を改正するについて」について質疑を募った。

（ 質 疑 な し ）

議長（宮地 順造）次に、議第5号「東濃西部広域行政事務組合分担金条例の一部を改正するについて」について質疑を募った。

（ 質 疑 な し ）

議長（宮地 順造）以上で質疑を終結する旨を述べ、続いて討論を行う旨を述べた。

（ 討 論 な し ）

議長（宮地 順造）以上で討論を終結する旨を述べ、採決に入った。議第1号「東濃西部視聴覚ライブラリーの設置及び管理運営に関する条例を廃止するについて」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（ 全 員 異 議 な し ）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に議第2号「東濃西部広域行政事務組合職員定数条例の一部を改正するについて」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（ 全 員 異 議 な し ）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に議第3号「東濃西部広域行政事務組合議員の議員報酬及びその他非常勤の特別職職員の報酬並びに費用弁償に関する条例の一部を改正するについて」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（ 全 員 異 議 な し ）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に議第4号「東濃西部広域行政事務組合特別会計条例の一部を改正す

るについて」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

( 全 員 異 議 な し )

議 長(宮地 順造)次に議第5号「東濃西部広域行政事務組合分担金条例の一部を改正するについて」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

( 全 員 異 議 な し )

議 長(宮地 順造)全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議 長(宮地 順造)次に、日程第8議第6号「平成21年度 東濃西部広域行政事務組合一般会計補正予算(第1号)」から日程第12議第10号「平成21年度 東濃西部少年センター事業特別会計補正予算(第1号)」までを一括議題とし、提案理由の説明を事務局に求めた。

事務局長(鈴木 良平)それでは、3号冊補正予算書1ページをご覧ください。議第6号 平成21年度東濃西部広域行政事務組合一般会計補正予算第1号でございますが、歳入歳出予算の総額から287万3千円を減額し、予算の総額を2億5,962万円とするものです。5ページをお願いします。歳入の内訳ですが、分担金及び負担金は、組合負担金を326万6千円減額するもので、全額一般経費負担金の減額です。使用料及び手数料は、衛生手数料の41万円の減額で、畜犬登録手数料及び注射済票交付手数料の減額ですが、それぞれ見込み件数の減少によるものです。繰越金は、80万3千円の増額で、20年度からの繰越額の確定によるものです。6ページの歳出です。総務費の一般管理費で246万3千円の減額で、給料、職員手当、共済費は、人件費の整理で、人事院勧告に基づく給与改定及び職員の異動に伴うものです。需用費は組合例規集の加除印刷費ですが、ページ数が少なくすんだことによる不用額46万1千円の減額です。衛生費は、環境衛生費で41万円の減額ですが、委託料の18万9千円の増額は、犬の登録システムの、帳票打出しに係るシステム改修委託料を、新たにお問い合わせするものです。負担金補助及び交付金は、各市への交付金の額を、手数料収入の減額分に応じて、59万9千円減額するものです。なお、7ページ及び8ページは給与費明細書でございます。

続きまして、9ページをご覧ください。議第7号 平成21年度東濃西部視聴覚ライブラリー事業特別会計補正予算第1号です。歳入歳出予算の総額から132万6千円を減額し、予算の総額を91万7千円とするものです。13ページをご覧ください。歳入の内訳ですが、分担金及び負担金は、組合負担金を151万6千円減額し、繰越金は、額の確定により19万円を増額いたします。14ページの歳出は、視聴覚教育費で132万6千円の減額ですが、視聴覚ライブラリーを今年度で廃止することにより、需用費の印刷製本費で、来年度の目録の印刷費用が不用となったため22万6千円を減額し、備品購入費で、今年度予定していた教材の購入を取りやめたことにより、110万円を減額するものです。

次に、15ページをご覧ください。議第8号 平成21年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計補正予算第1号です。歳入歳出予算の総額に748万円を追加し、予算の総額を1,845万6千円とするものです。19ページをご覧ください。歳入で、財産収入の基金運用収入で748万円の増額です。これは、運用中の有価証券を、利率のよいものに買い換えることができたことによるものです。20ページの歳出ですが、総務費のふるさと振興費で、積立金を799万5千円増額しておりますが、基金運用益の増額分を基金に積み立てておく

もので、次回の国際陶磁器フェスティバル開催時の補助金に充てる予定としています。商工費の産業観光振興費で51万5千円の減額ですが、需用費の65万7千円の増額は、広域観光パンフレットが年度中に在庫切れになる見込みとなったため、追加印刷をお願いするもので、工事請負費の117万2千円の減額は、広域観光テーマルートの案内看板の設置工事費ですが、当初6箇所設置予定が5箇所となり、契約差金を減額するものです。

次に、21ページをお願いします。議第9号 平成21年度東濃看護専門学校事業特別会計補正予算第1号です。歳入歳出予算の総額から518万5千円を減額し、予算の総額を1億3,530万5千円とするものです。25ページをご覧ください。歳入ですが、分担金及び負担金は組合負担金で45万6千円の減額で、全額運営費負担金での減額です。使用料及び手数料は、衛生使用料で180万円の減額ですが、学生数の減による授業料の減額です。諸収入は、雑入で168万8千円の減額ですが、学生数の減により教材実習費及び施設整備協力金を減額するものです。繰入金は、財政調整基金繰入金で124万1千円の減額で、工事請負費に充てるため財政調整基金を取り崩すものですが、工事費の確定に伴う減額です。26ページの歳出です。衛生費の看護学校運営費で518万5千円の減額ですが、給料、職員手当等、共済費は、給与改定、職員の欠員及び異動等による人件費関係の整理です。また、旅費の50万9千円の減額は、教員の長期研修旅費を、通勤手当で支給したための減額です。工事請負費は、在宅看護実習室の改修工事の入札差金124万1千円を減額するものです。なお、27ページ・28ページは給与費明細書でございます。

次に、29ページをご覧ください。議第10号 平成21年度東濃西部少年センター事業特別会計補正予算第1号です。補正額はありません。33ページの歳入の内訳をご覧ください。款3の繰越金について、額の確定に伴い、64万7千円を増額し、分担金及び負担金で、同額を減額するものです。34ページの歳出ですが、歳入の増減に伴う財源内訳の変更でございます。なお、35ページ及び36ページは、今回の補正に伴います、各市負担金の内訳でございます。補正予算の説明は、以上です。

議 長（宮地 順造）これより質疑を行う旨を述べ、議第6号「平成21年度東濃西部広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）」について質疑を募った。

（ 質 疑 な し ）

議 長（宮地 順造）次に、議第7号「平成21年度東濃西部視聴覚ライブラリー事業特別会計補正予算（第1号）」について質疑を募った。

3 番（大安 歳博）議長

議 長（宮地 順造）3番、大安 歳博君

3 番（大安 歳博）ライブラリー廃止により教材等を分配するが、引き渡しはうまくでき、各市で何らかの活用はされるのか？

事務局長（鈴木 良平）議長

議 長（宮地 順造）事務局長、鈴木 良平君

事務局長（鈴木 良平）ライブラリーの財産は教材と機材で、夏以降、担当レベルで調整を行ってきた。ビデオテープ・DVDは、全て各市の図書館へ移管することとなり、引き続き各市図書館で活用されることとなっている。16mmフィルムについては、古いものが多く、貸出数が非常に少ないということもあり、各市図書館は受入れ不可であったので、各市の生涯

学習課程で希望調査を行った。その結果、希望があった教材については各市へ移管し、それ以外の教材については、3市内の社会教育団体等に調査を行い、希望があった教材については団体へ移管することとなった。残りの教材は処分する予定だったが、瑞浪の「地域交流センターときわ」から全部受け入れ可能との申し入れをいただいたので、結果として、全ての教材や機材を各施設で活用していただけることになった。

議長（宮地 順造）他に質疑がないか募った。

（ 質 疑 な し ）

議長（宮地 順造）次に、議第8号「平成21年度 東濃西部ふるさと活性化基金特別会計 補正予算（第1号）」について質疑を募った。

2 番（加藤 元司）議長

議長（宮地 順造）2番、加藤 元司君

2 番（加藤 元司）国際陶磁器フェスティバルへの補助金に関して、3市の考え方はまとまっているのか？

事務局長（鈴木 良平）議長

議長（宮地 順造）事務局長、鈴木 良平君

事務局長（鈴木 良平）今回の開催については決定しているが、詳細については未定と聞いている。その状況の中で、これまでのフェスティバルが、圏域の産業振興及び地域活性化の目的で行われるということで、これまで500万円を補助してきており、組合内部の3市の検討では、その前提で引き続き増額して補助することとしたものです。

3 番（大安 歳博）議長

議長（宮地 順造）3番、大安 歳博君

3 番（大安 歳博）案内看板が6基から5基に減っているがなぜか？1基の金額は？

事務局長（鈴木 良平）議長

議長（宮地 順造）事務局長、鈴木 良平君

事務局長（鈴木 良平）設置場所については、原則各市2箇所ということで、各市観光担当者の会議において、希望場所を確認して決定をしたが、土岐市においては、当初予定していたどんぶり会館が既に同様の看板があるとのことで、1か所のみ希望であった。追加で希望を打診したが、いくつか候補があったものの調整に時間がかかるとのことで、発注に間に合わなかったために今年度は1箇所に留めたもの。多治見市、瑞浪市は2箇所となっている。減額については、予算では1基40万円を見積もりしていたが、入札により大幅に価格が下がり、1基20万円以下で落札できた。

4 番（山田 実三）議長

議長（宮地 順造）4番、山田 実三君

4 番（山田 実三）歳入について、債券の買換えにより利子が増額しているが、内容について詳しく聞きたい。買換えについては、会計管理者からアドバイスがあったのか？

事務局長（鈴木 良平）議長

議長（宮地 順造）事務局長、鈴木 良平君

事務局長（鈴木 良平）基金の10億円については、平成3年当初は定期預金で運用していたが、平成15年より有価証券により運用を開始した。その際に、地方債を3億円と7億円に分け

て、それぞれ運用した。3億円が0.2%で5年、7億円が0.8%で10年とした。平成20年に3億円が満期となり、新たに10年1.51%の別の地方債に買換えた。通常は期間満了まで保有し、その後買換えを行うが、7億円の0.8%の金利が、現状の金利より不利な金利となったため、利率のよいものへの買換えができないかとの指摘を受け検討していた。買換えは、買ったとき以上の金額で売れること、つまり元金割れしないこと、及び買換え後の利率が高くなることを条件としている。これまでは元金割れでしか売れなかったが、今年度になって、元値以上で売れる状況となったため、買換えができた。現在の状況は、3億円についてもさらに買換えをし、20年債、残期間は16年で利率2.05%、7億円を20年債、残期間は19年で利率1.9%となっている。当初は期間も10年程度としていたが、できるだけ利息を確保するため、長期運用も視野に入れた内部検討も踏まえて買い替えを行った。

議長（宮地 順造） 会計管理者、青山 崇君

会計管理者（青山 崇） 基金の収益を上げるために買い替えの相談を受けた。長期の債券を購入すれば利率は良いので収益を上げられる一方、今後20年という長期間保有するのかといった問題もあったが、10億円の基金は、取崩しをしない基金なので20年という長期の債券でもよいという考えで買い替えを行った。

4番（山田 実三） 議長

議長（宮地 順造） 4番、山田 実三君

4番（山田 実三） 金利のことなので将来のことはわからないが、残期間が16年・19年となっているが、今後、金利が上昇した場合、買い替えなどの対応は可能か？

事務局長（鈴木 良平） 議長

議長（宮地 順造） 事務局長、鈴木 良平君

事務局長（鈴木 良平） 将来の経済状況はなかなか読めないが、以前のような高金利には当面はならないだろうとの認識の中で買換えたが、仮に金利が上昇するなどの状況になった場合は、買い替えの条件に合えば、有利なものへの買い替えなどの対応をしていきたいと考えている。

議長（宮地 順造） 他に質疑がないか募った。

（ 質 疑 な し ）

議長（宮地 順造） 次に、議第9号「平成21年度 東濃看護専門学校事業特別会計補正予算（第1号）」について質疑を募った。

（ 質 疑 な し ）

議長（宮地 順造） 次に、議第10号「平成21年度 東濃西部少年センター事業特別会計補正予算（第1号）」について質疑を募った。

（ 質 疑 な し ）

議長（宮地 順造） 以上で質疑を終結する旨を述べ、続いて討論を行う旨を述べた。

（ 討 論 な し ）

議長（宮地 順造） 以上で討論を終結する旨を述べ、採決に入った。議第6号「平成21年度東濃西部広域行政事務組合一般会計補正予算（第1号）」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（ 全 員 異 議 な し ）



議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に議第7号「平成21年度東濃西部視聴覚ライブラリー事業特別会計補正予算（第1号）」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（全員異議なし）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に議第8号「平成21年度 東濃西部ふるさと活性化基金特別会計補正予算（第1号）」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（全員異議なし）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に議第9号「平成21年度 東濃看護専門学校事業特別会計補正予算（第1号）」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（全員異議なし）

議長（宮地 順造）次に議第10号「平成21年度 東濃西部少年センター事業特別会計補正予算（第1号）」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（全員異議なし）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に、日程第13議第11号「平成22年度 東濃西部広域行政事務組合一般会計予算」から日程第17議第15号「平成22年度 東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計予算」までを一括議題とし、提案理由の説明を事務局に求めた。

事務局長（鈴木 良平）それでは、2号冊議案説明資料7ページ「平成22年度予算総括集計表」をご覧ください。平成22年度の一般会計他5つの特別会計の総額は5億3,221万5千円で、前年度と比較して1,328万2千円の増額です。増額の主な要因は、医師確保奨学資金等貸付事業特別会計の増額によるものです。次に、4号冊平成22年度予算書の51ページの負担金総括表をご覧ください。負担金総額は3億9,657万9千円で、前年度と比べて750万5千円の減額となっております。

それでは、会計ごとにご説明いたします。

4号冊予算書の1ページをご覧ください。議第11号 平成22年度東濃西部広域行政事務組合一般会計予算です。予算の総額は2億3,215万7千円でございます。5ページの歳入の内訳です。分担金及び負担金の組合負担金は2億2,063万4千円で、一般経費負担金及び情報システム統合事業負担金です。使用料及び手数料の衛生手数料は1,049万5千円で、畜犬登録手数料及び注射済票交付手数料です。繰越金は、100万円、6ページの諸収入の雑入は、2万8千円です。7ページの歳出です。議会費は14万5千円で、総務費の一般管理費は、2,965万2千円です。主な内容ですが、報酬の嘱託員報酬は、事務局の事務嘱託員1名分ですが、職員の給与改定に準じて22年度から減額することとしております。給料等の人件費関係は職員3名分で、その他は事務局の事務経費でございます。8ページ情報システム管理費は、1億9,086万5千円です。情報システム事務につきましては、平成22年度をもって廃止の予定をしておりまして、委託料1億0,016万4千円は、通常の保守管理委託料のほか、機器等設置管理委託料の中に、廃止に伴う施設の原状回復費用207万9千円を含んでおります。また、使用料及び賃借料は、システムのリース料

ですが、12月でリース満了となり、以後は組合に無償譲渡されるため、9か月分を計上し、前年度と比較して約3千万円の減額となっております。なお、システム自体は、年度末まで運用いたします。9ページ衛生費の1,049万5千円は、犬の登録・狂犬病予防注射の事務費で、主な内容は、報酬が事務嘱託員1名分で236万1千円、役務費99万円は注射案内はがきなどの郵送費、負担金・補助及び交付金609万3千円は、各市における集合注射実施のための事務経費交付金です。予備費は、100万円です。なお、10ページから12ページは給与費明細書、13ページは、債務負担行為の状況でございます。

次に14ページ、議第12号 平成22年度東濃西部ふるさと活性化基金特別会計予算でございます。予算の総額を2,030万1千円としております。18ページの歳入です。財産収入の基金運用収入が1,950万1千円です。21年度中の有価証券の買換えにより増額しております。繰越金は、10万円です。諸収入の雑入は、70万円で、研修事業に対する岐阜県市町村研修センターからの交付金です。19ページの歳出です。総務費のふるさと振興費は、1,425万円です。事業内容としましては、需用費の印刷製本費で、広域だよりの年2回発行、役務費の広告費でFMピピによる広域情報の放送、委託料で3市職員を対象とした研修事業、負担金・補助及び交付金で、各市の地域活性化事業に対する補助を行うこととしております。積立金は840万1千円で、利息収入の増額分を積み立てるもので、次回国際陶磁器フェスティバルへの補助金に充てる予定としております。商工費の産業観光振興費は、605万1千円です。需用費の436万8千円は、広域観光パンフレットをリニューアルする費用で、看板として設置したテーマルート案内図を掲載するなど内容を一新いたします。委託料の162万5千円は、今年度設置した広域観光テーマルート看板を、継続して設置するための費用で、6か所分を予定しております。

次に、20ページですが、議第13号 平成22年度東濃看護専門学校事業特別会計予算でございます。予算の総額は1億3,488万8千円です。25ページの歳入の内訳です。分担金及び負担金の組合負担金は、9,129万4千円で、運営費負担金及び施設費負担金です。使用料及び手数料の衛生使用料は3,188万6千円で、授業料を平成20年度入学生から引き上げたことにより、350万円ほど増額しております。財産収入は、財政調整基金の利子収入で3万2千円です。26ページ繰越金は、100万円です。諸収入の雑入は、964万8千円ですが、施設整備協力金につきまして、対象となる学生数が前年度より減少する見込みのため減額となっております。繰入金は、102万8千円で、施設工事費用に充てるため財政調整基金から繰り入れるものです。27ページの歳出です。衛生費の看護学校運営費で、1億0,758万4千円です。報酬の嘱託員報酬について、22年度からは事務職員を1名減員して、代わりに嘱託職員を1名増員することとし、1名分を増額しております。給料、職員手当、共済費は、職員10名分の人件費で、前年度より事務職員分を1名減員しております。28ページの委託料は、施設の維持管理に関する委託料のほか、新たにシステム構築委託料99万4千円をお願いし、図書室の図書の管理及び配置換えを行うものです。29ページ工事請負費102万8千円は、ガス給湯器が老朽化したため、取替え工事を行うもので、備品購入費の49万円は、職員用のパソコンの老朽化に伴い、3台を更新するものです。30ページ公債費ですが、元金償還2,246万9千円、利子償還383万5千円です。予備費は100万円です。なお、31ページから33ページまでは給与費明細書、

34ページは地方債の年度末現在高見込み調書でございます。

次に、35ページ、議第14号 平成22年度東濃西部少年センター事業特別会計予算です。予算の総額を1,376万4千円としております。39ページの歳入です。分担金及び負担金で、組合負担金は1,365万1千円です。繰越金は、10万円、諸収入の雑入は、1万3千円です。40ページの歳出です。教育費の青少年健全育成推進費で、1,366万4千円です。主な内容ですが、報酬の嘱託員報酬は、少年センターの嘱託職員3名分の報酬です。旅費の費用弁償229万4千円は、少年指導員の街頭指導に係る費用弁償で、1回あたり千円分を計上しております。需用費の消耗品117万8千円は、圏域内の小学生から高校生までに配布する相談連絡先が入ったクリアホルダーや、街頭啓発用ティッシュの作成費用などでございます。負担金・補助及び交付金の交付金64万円は、3市の地区指導部の活動費交付金でございます。予備費は、10万円です。なお、42ページは給与費明細書でございます。

次に、43ページ 議第15号 平成22年度東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計予算です。予算の総額を1億3,110万5千円とするものです。第2条の債務負担行為については、45ページをご覧ください。22年度の奨学生の新規募集につきましては、各市の意向を確認しましたところ、多治見市を除く4市から希望がございましたので、新年度も募集を行なうこととし、期間を平成22年度から平成27年度まで、限度額を、1人につき、6年間で限度として月額20万円（入学時加算60万円）としております。48ページの歳入の内訳です。分担金及び負担金の組合負担金は、7,100万円で、22年度の新規奨学生分として1人当たり500万円で各市の希望人数分をお願いしてございまして、中津川市は2名、瑞浪市、土岐市、恵那市については各1名、合計5名分を計上しています。繰入金は5,980万円で、奨学生への貸付金及び事務費分を基金から繰り入れるものです。財産収入の基金運用収入は、30万5千円で、定期預金の利子収入です。49ページの歳出です。衛生費の医師確保対策費で、1億3,110万5千円です。貸付金は5,940万円で、20年度に決定した奨学生9名分、21年度決定奨学生5名分、22年度新規決定予定5名分を計上しております。積立金は、7,130万5千円で、各市からの負担金と基金利子を基金に積み立てるものです。なお、50ページは、債務負担行為の調書でございます。平成22年度予算の説明は以上です。

議 長（宮地 順造）これより質疑を行う旨を述べ、議第11号「平成22年度 東濃西部広域行政事務組合一般会計予算」について質疑を募った。

5 番（長井 君江）議長

議 長（宮地 順造）5番、長井 君江君

5 番（長井 君江）情報システムの経費について、瑞浪市は来年度から新システムに移行と聞いているが、組合の予算額はあまり変わっておらず、減っていないように思うが、もう少し内容を聞きたい

事務局長（鈴木 良平）議長

議 長（宮地 順造）事務局長、鈴木良平君

事務局長（鈴木 良平）情報システムについては、機器のリースが平成22年度までで、その後は多治見市、瑞浪市それぞれ単独で運用することとなっている。瑞浪市は新システムへ移行

することとなり、特に財務会計システムは新年度から稼働させなければならず、平成22年度は組合の財務会計システムと並行して稼働する。そのため、組合の予算としては昨年同様となっているが、委託料の中に200万円程、施設の原状回復費用を計上している。負担割合は、分担金条例で定めた負担割合となる。平成23年3月まで組合は運用を続けるので、瑞浪市は並行して1月以降にデータ移行事務を行い、4月には新システムに切り替えることとなる。

( 質 疑 な し )

議 長(宮地 順造)次に、議第12号「平成22年度 東濃西部ふるさと活性化基金特別会計予算」について質疑を募った。

5 番(長井 君江)議長

議 長(宮地 順造)5番、長井 君江君

5 番(長井 君江)ふるさと補助金の300万は前年度と同様の事業に補助するのか?

事務局長(鈴木 良平)議長

議 長(宮地 順造)事務局長、鈴木良平君

事務局長(鈴木 良平)補助事業が固定化されているとの指摘をいただき、20年度で見直しを行い、平成21年度から補助の仕方について、事業が固定化されないように制度の見直しをした。21年度については、各市からまちづくり事業を申請してもらい、補助は各市に対して行うこととし、瑞浪市からは、各地域で行う事業に対する交付金に対して補助をし、対象事業は3事業である。対象となる事業は各市の方で選定してもらうこととし、毎年度固定化されないようお願いしている。平成22年度も同様ですが、まだ申請を受けておらず、具体的な事業は未定である。

議 長(宮地 順造)他に質疑がないか募った。

( 質 疑 な し )

議 長(宮地 順造)次に、議第13号「平成22年度 東濃看護専門学校事業特別会計予算」について質疑を募った。

1 番(岡田 智彦)議長

議 長(宮地 順造)1番、岡田 智彦君

1 番(岡田 智彦)学生数が減っているとのことだが、現在の学生数と新年度の学生数は?

看事務長(曾根 修)議長

議 長(宮地 順造)看護学校事務長、曾根修君

看事務長(曾根 修)現在は113名で、新年度の応募状況は、推薦11名、一般45名の56名となっている。

3 番(大安 歳博)議長

議 長(宮地 順造)3番、大安 歳博君

3 番(大安 歳博)授業料について、20年から引き上げたが、最近は高校等で授業料を支払えなくて、どう対応するかという問題もあるが、今後は引き下げや補助をするなどの予定はあるか?

看事務長(曾根 修)議長

議 長(宮地 順造)看護学校事務長、曾根修君

看事務長（曾根 修）開校以来、初めて昨年度見直しを行い、近隣の学校の状況を調査し、同じような金額にした。今後は見直しの予定はない。

議 長（宮地 順造）他に質疑がないか募った。

（ 質 疑 な し ）

議 長（宮地 順造）次に、議第14号「平成22年度 東濃西部少年センター事業特別会計予算」について質疑を募った。

（ 質 疑 な し ）

議 長（宮地 順造）次に、議第15号「平成22年度 東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計予算」について質疑を募った。

2 番（加藤 元司）議長

議 長（宮地 順造）2番、加藤 元司君

2 番（加藤 元司）この事業は中津川市・恵那市が含まれており、今後も継続していかなければならない事業である。多治見市は、新年度から病院の経営状態を変えることとなっているが、今後の参加の仕方がどうなるのかと思うが、事務局の見通しはどうか？

事務局長（鈴木 良平）議長

議 長（宮地 順造）事務局長、鈴木 良平君

事務局長（鈴木 良平）多治見市は今回、指定管理者制度に移行するので希望しないと聞いたが、これは少し様子を見るということだと認識しており、今後はまた希望があれば参加していただく。当初、5市でスタートし、2年目以降の取扱いについて検討した結果、各市から制度継続の希望があったため、継続して事業を行うこととした。また、必ずしも5市全市の希望がなくても1市でも募集希望があれば、広域組合として募集を行うこととしている。

3 番（大安 歳博）議長

議 長（宮地 順造）3番、大安 歳博君

3 番（大安 歳博）予算は5名分となっているが、増えることはあるか？上限の人数は決めているのか？

事務局長（鈴木 良平）議長

議 長（宮地 順造）事務局長、鈴木 良平君

事務局長（鈴木 良平）平成22年度の当初の希望が、中津川市が2名、残りの3市は1名となっている。各市の財政状況も関係してくるが、増員をする場合は、各市の負担金を増額すれば追加は可能である。初年度もそういったケースがあった。

3 番（大安 歳博）議長

議 長（宮地 順造）3番、大安 歳博君

3 番（大安 歳博）増員については、各市が負担金の増額が可能であれば増員が可能ということでしょうか？

事務局長（鈴木 良平）議長

議 長（宮地 順造）事務局長、鈴木 良平君

事務局長（鈴木 良平）1人当たりの負担金は1,500万円程度であり、各市が増額可能であれば増員も可能である。

（ 質 疑 な し ）

議長（宮地 順造）以上で質疑を終結する旨を述べ、続いて討論を行う旨を述べた。

（ 討 論 な し ）

議長（宮地 順造）以上で討論を終結する旨を述べ、採決に入った。議第11号「平成22年度 東濃西部広域行政事務組合一般会計予算」を原案通り可決することに異議ないか諮った。

（ 全 員 異 議 な し ）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に議第12号「平成22年度 東濃西部ふるさと活性化基金特別会計予算」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（ 全 員 異 議 な し ）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に議第13号「平成22年度 東濃看護専門学校事業特別会計予算」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（ 全 員 異 議 な し ）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に議第14号「平成22年度 東濃西部少年センター事業特別会計予算」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（ 全 員 異 議 な し ）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）次に議第15号「平成22年度 東濃地域医師確保奨学資金等貸付事業特別会計予算」については、原案通り可決することに異議ないか諮った。

（ 全 員 異 議 な し ）

議長（宮地 順造）全員異議がないので、本案は可決することに決した旨を述べた。

議長（宮地 順造）以上をもって、本定例会に付議された事件はすべて議了したので、平成22年第1回東濃西部広域行政事務組合議会定例会を閉会する旨を宣言した。

午後2時46分閉会

上記の会議の顛末を記録し、その相違なきことを証するためにここに署名する。

議長

宮地 順造

議員

楓 博元

議員

長江 光則